



事業説明

2023年2月



MIKATA GOKO DMO 三方五湖
DMO株式会社

- 1. 三方五湖DMO株式会社**
- 2. 現在の事業（実験）内容**
- 3. 今後の目指すべき方向**

1.三方五湖DMO株式会社

◆ 2020年4月1日 設立 資本金 1000万円

◆ 株主構成

株主名	シェア
美浜町商工振興会（会長個人名義）	51%
美浜町	12%
若狭町	12%
若狭美浜観光協会	5%
レインボーライン	5%
敦賀信用金庫	5%
福邦銀行	5%
ふくい地域活性化投資事業有限責任組合（福井C&C）	5%

◆ ミッション（使命、目的、企業の存在意義）

私たちは、
多様な幸せが共存し、
すべての人々が共栄する
空間作りを目指します



今後のあるべき姿

住民（人）が一番の魅力となる
持続可能な地域づくり

2. 現在の事業（実験）内容 概要



① 三方五湖
活性化事業

湖面を活用した
活性化事業



⑤ 総合
コーディネート
事業

各種団体と連携した
地域活性化事業

5つの事業を中核に
三方五湖地域の
持続可能な
「**幸せ探究空間**」の
達成を目指す



② 宿泊
活性化事業

宿泊業の問題解決・
活性化事業



③ スポーツ
ツーリズム事業

スポーツを活用した活性化事業

④ アドベンチャー
ツーリズム事業

自然体験を通じた活性化事業



2-①. 三方五湖活性化事業

■ 電池推進船部門

大型電池推進船



カフェ・テラス



■ レンタル部門

小型電池推進船



サイクリング



電動キックボード

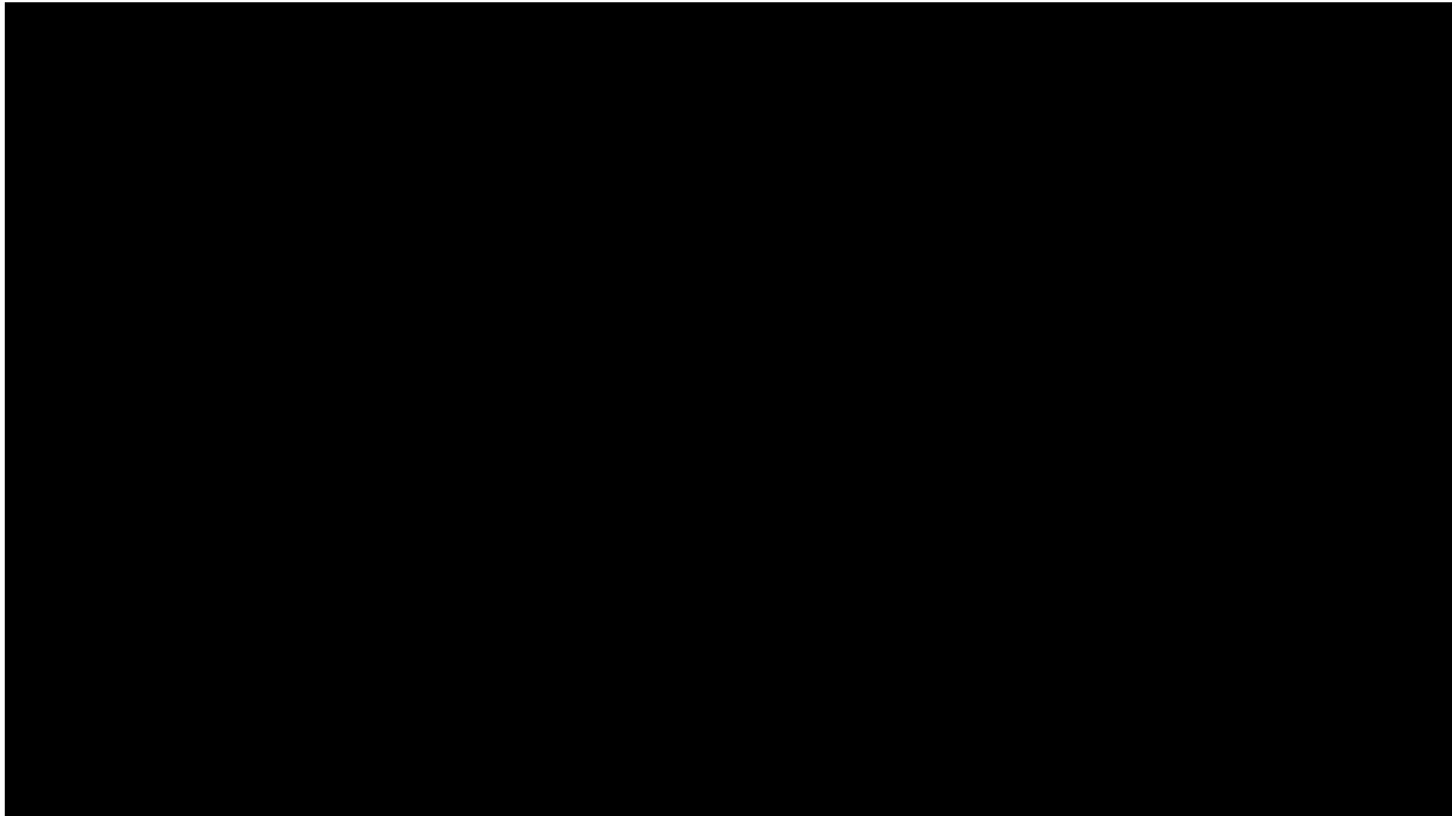


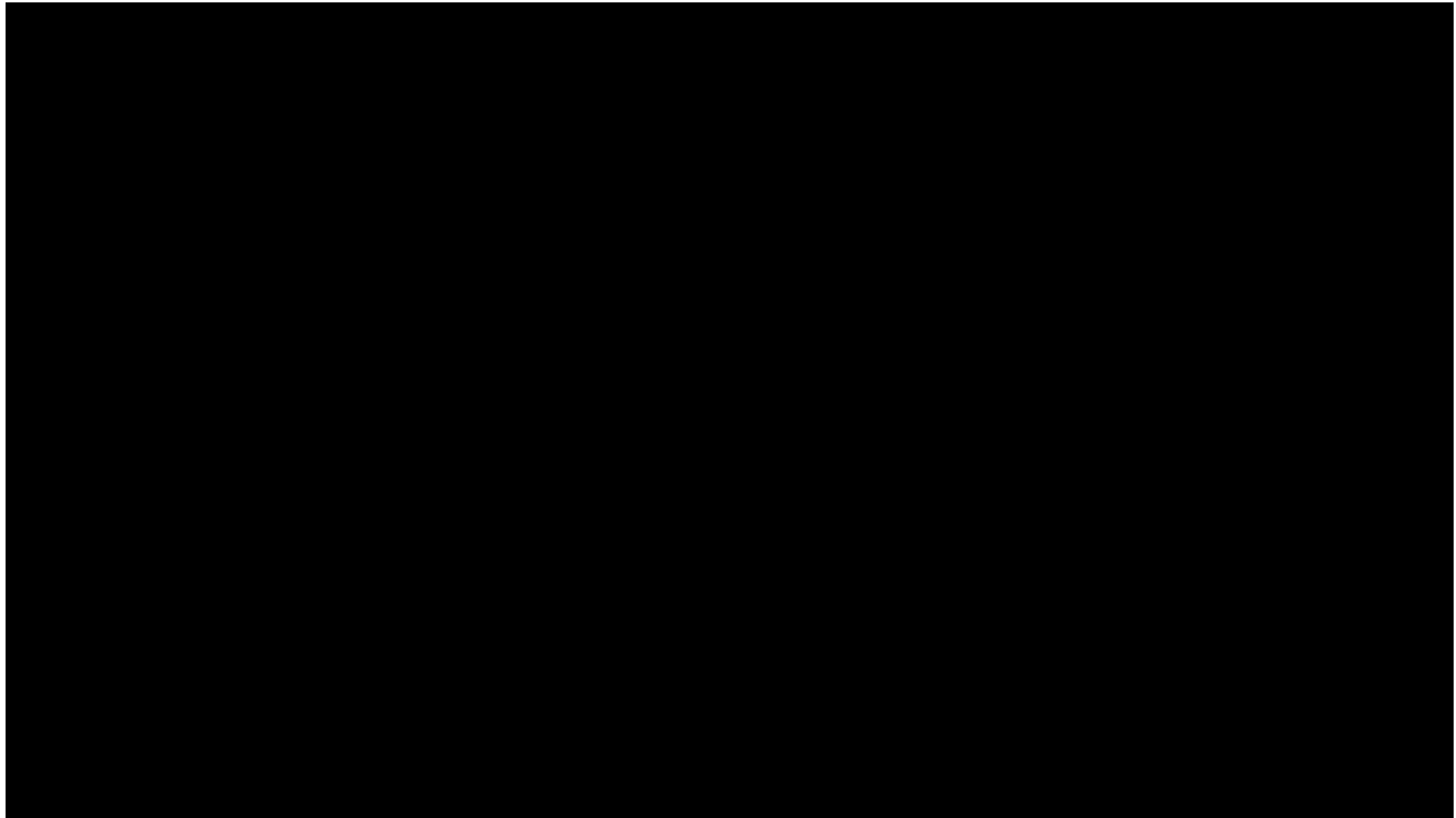
今後の活動計画

湖上を移動する
色々なスタイルの
モビリティの確立

自然に負荷をかけない
スタイルでの
三方五湖・周辺を
楽しむことが出来る
湖周辺空間作り

いちばん大切な部分 = 人間力で楽しんでいただく





2-②. 宿泊活性化事業

◆ 若狭・美浜地域に広がる、全国に誇る民宿群

魅力ある地域・職業へと変換させる

現在では「高齢化」「後継者不足」「空き家問題」等が発生し、先細り気味な民宿群を、この地域オリジナルのサービスにより活性化し、魅力ある職業になる事を目標に実験を繰り返す。

今後、**三方五湖DMOの重要拠点の一つ**として
様々な需要喚起策・魅力向上策に取り組む

- アクティビティ事業との更なる連携
- 地域事業者、宿泊事業者との連携
- ワークेशन促進
- 民宿村による泊食分離スタイルの模索
- オリジナルテイクアウト商品の開発 等

実験を繰り返す
舞台 (宿泊施設)



三方五湖の一つ
「水月湖」湖畔の宿

【アクティビティとの連携】



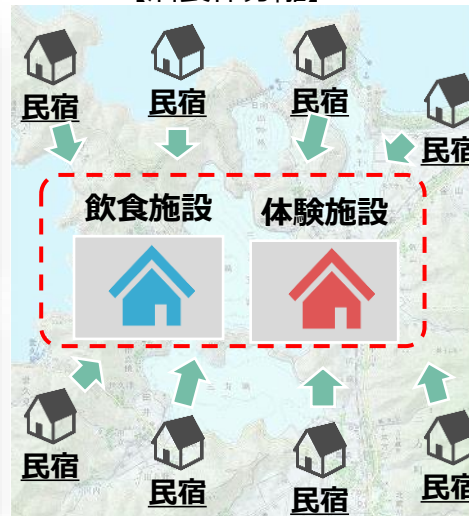
+



【ワークेशन】



【泊食体分離】



今後の活動計画

富裕層受入可能な

宿泊施設の運営

国内・インバウンド、
国籍を問わず
満足していただける
少数組限定宿泊施設

いちばん大切な部分 = 人間力で楽しんでいただく

2-③. スポーツツーリズム事業

- ◆ **大型の「ビッグイベント」と小規模な「スモールイベント」の開催による経済効果**
スポーツを通じて地域の方々と共に盛り上がり、共に活性化できるイベントを企画する
コロナ禍であることも踏まえ、「安全・安心」を一番に企画を検討。

2023年度新イベント

年間を通じ、集客力のあるイベント 企画を推進



2022年度開催結果

- 2022年4月
若狭路レインボーマラソン
- レインボーラインを舞台に、マラソンでタイムを競う
 - 集客人数：350名



- 2022年6月
若狭路レインボー
ヒルクライム
- レインボーラインを舞台に、自転車で駆け上るイベント
 - 集客予定人数：450名



- 2022年5月
若狭路センチュリーライド
- 嶺南地域を舞台に、自転車で楽しむイベント
 - 集客人数：1,200名



- 2022年10月
若狭路トレイルラン
- 嶺南地域を舞台に山道を楽しむマラソンイベント
 - 集客人数：350名



- 2023年10月
若狭路エンゼル
ヒルクライム
- 小浜市・まちづくり小浜（DMO）と連携し、今後を見据えたイベントでタッグを組む
 - 集客予定人数：600名

今後の活動計画

家族皆で楽しむことが出来る

**新たな
イベントスタイルを確立**

～例～

- お父さん＝スポーツイベント
- お母さん＝グルメツアー
- お子さん＝自然体験キャンプ
等を同時開催！

2022年度4つのイベントでの経済効果（目に見える分野）・・・24,200,000円

いちばん大切な部分 = 人間力で楽しんでいただく

2-④. アドベンチャーツーリズム事業

◆ アクティビティを通じた三方五湖エリアの魅力開発・発信

三方五湖・若狭湾の自然を生かしたカヤックツアーやサイクリングツアーを提供
宿泊活性化事業との連携、他事業者との連携を通じ、積極的なPRを実施。積極的に新プランを展開予定



今後、**三方五湖エリアの魅力向上・需要喚起施策**として
様々なプランを展開予定

- アクティブ層の積極囲い込み
- アクティビティプランの幅広い提供に向けた地域事業者や宿泊事業者と連携した
- 季節もの・イベント企画

【アドベンチャーツーリズム事業】



【教育旅行・子ども自然体験事業】



今後の活動計画

■ 自然体験拠点の増産

■ インバウンドを意識したツアーの造成



いちばん大切な部分 = 人間力で楽しんでいただく

3. 今後の目指すべき方向



ご清聴ありがとうございました。